

一枚目

受験番号
氏名

1

〔問題1〕

も	と	も	と	は	木	を	材	料	と	し	て	い	た	が	、	大	災	害	を
き	つ	か	け	と	し	、	自	然	に	負	け	な	い	を	も	の	を	築	
て	自	分	た	ち	で	自	分	を	守	ら	な	け	れ	ば	な	ら	な	い	を
い	う	意	識	が	生	ま	れ	、	地	震	や	火	事	に	強	い	コ	ン	ク
リ	ー	ト	ヤ	鉄	を	材	料	と	す	る	よ	う	に	な	っ	た	。		

〔問題2〕

(1) 代々木体育館は、コンクリートと鉄を材料とし、天へと昇る上昇感のあるデザインであるのに対し、新国立競技場は、木を主な素材とし、高さをなるべくおさえ水平な庇を多用して落ち着いた影をテーマにしたデザインである。

(2) 筆者は二〇二〇年のオリンピックのための建築を、大災害で人間が自然に対して謙虚になれたあとの、まったく新しい時代の象徴にしようとしたから。

〔問題3〕

(1) 木造建築の場合雨や雪が降り続けると木がくさってしまったたり、だめになってしまったりするが、コンクリートの建築の場合には大雨が降っても傷んだりしないため。

(2) 木造の建築は一つの部分が傷んだりひびが入ったりしても、その一部だけ取り替えることができる。それに比べコンクリートの建築は建てなおさなければいけない。一部を入れ替えて使い続けることができるので、木造の建物の方が優れている。

解答例

人間にとって自然は、恵みを与えてくれるものだ。たとえば本文には、木造建築が人間に与えてくれる恵みについて書かれていた。私は、木造の建築は気持ちのいいものだとは思っていたけれど、それが地元の人に仕事の場を与えたり地球温暖化の防止につながったりすることは、本文を読んではじめて知った。また、私は社会の授業で、大昔から人間は魚や木の実など自然からの恵みをいただいで生活してきたと学んだことがある。

しかし、最近では恵みを与えてくれるはずの自然が、人間によって傷つけられている。たとえば、地球温暖化は大きな問題だ。そのための対策として、太陽光発電や風力発電など二酸化炭素を出さない発電方法があるが、まだ十分な電力を生み出すことはできないそうだ。私が科学者だとしたら、自然に優しくてもっと実用的な発電方法を開発したい。それは、温暖化を防ぎ、恵みを与えてくれる自然を守ることに繋がると思う。(389字)